

ライドシンバルとハイハットの楽器個性と奏法による音の違い

今回はスピーカーの作品発表ではありません。ドラムスの構成楽器シンバルの2種の生音を聞くイベントをやります。

研究会に参加されている皆さんみな、ジャンルの違いはあっても音楽の好きな方々と思います。でもオーディオの研究に没頭している人の中には案外、ライブハウスやコンサートホールへ出かけて楽器の生音を聞くチャンスの少ない方もいらっしゃいます。

録音された楽器の演奏の、自宅の再生装置で聞く音を良くしたいと願うなら、録音される前の本来の楽器の音がどのようなものか知つておくことは大切です。

また音楽CDや映像動画ではわかりにくい演奏の方法による音の違い、楽器のメーカーの持つサウンドポリシーの違いを聞くことで、演奏者が観客に聞いてもらいたい音を出し演奏するのに払っている努力をぜひ知つていただきたいと思います。

使用する楽器は以下の通りです。

A Zildjian 15"ハイハット (改造品) 18"ピングライド

Paiste 2002 14"ヘビーハイハット 20"ミディアムライド

以上